

平成31年度 北海道大学大学院
文学院修士課程入学試験（前期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input checked="" type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input type="checkbox"/> 社会人特別入試（後期のみ）
試験科目名	<input checked="" type="checkbox"/> 専門試験（ 文化人類学 ） <input type="checkbox"/> 共通外国語（ ）
出題の意図	問題1は文化人類学の分野で研究を進める基盤となる、文献の知識、把握力、および自らの研究と関連付ける能力を問う問題である。 問題2は文化人類学的な認識の仕方、姿勢の理解度を問う問題である。

平成31年度
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（前期）
（専門試験） 文化人類学 全1枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 1枚、解答用紙 2枚を配付する。

* 問題1と問題2の解答を、それぞれ別の解答用紙に記入すること。

問題1

あなたがこれまで読んだ文化人類学の書籍の中で、最も印象に残っている一冊の書名と著者名を挙げ、その概要と学術的な意義、およびその書籍と自分の研究との関連を述べなさい。

問題2

文化人類学的な認識の特徴として“making the strange familiar and the familiar strange”というフレーズが挙げられることがある。このフレーズを日本語に訳した上で、これが意味することを具体例を挙げて説明しなさい。